

腐植質土壌系脱臭剤 デオペレット



田付 則和 たづけ のりかず

第一クリーンケミカル株式会社
東部営業所 所長
03-5463-3682
n.tazuke@dks-web.co.jp



快適で健やかな、地域社会の暮らしのために。
自然からの恵みを100%活かす。

—デオペレット開発の背景からお話ください。

田付 デオペレットの原料は、いわゆる火山灰です。火山の噴火によって堆積した灰に植物が植生し、時を経て自然に腐植した土壌で、別名、「黒ぼく土」ともいわれています。この土のことは、西日本を中心にかなり以前から知られていたのですが、農作物のための肥料成分まで吸着してしまうため、いわばやっかいなものと考えられていました。

ただ、この多孔質性による、並はずれた吸着能力は、別の用途で着目されるようになってきました。吸着能力だけでなく腐植酸による化学反応で、酸性・アルカリ性・中性の悪臭ガスも除去することから、脱臭や有害ガス対策として有用であると認められてきたのです。

—従来の「活性炭」に変わる“環境とエネルギー”を考慮した商品なのですね。

田付 従来の活性炭の場合は製造過程の焼成時に、莫大なエネルギーを要し、地球温暖化に悪影響のあるCO₂を多量に発生させます。デオペレットの場合、天然の土壌を基に天日乾燥させる“自然焼成”ですから、その生産のためのエネルギーは、およそ7分の1で済むと推測しています。環境にもやさしく、省エネにも貢献します。また副原料として使用しているバインダーは、生分解性にすぐれ、さらには使用済みのペレットはリサイクル利用することもできます。

—その他、どんな特長や導入時のメリットがありますか。

田付 腐植質土壌という、特性からとくに腐敗臭物質に対して活性炭の約1.5～2倍の長期間にわたって効果を発揮することが立証されています。

また活性炭に比べて、デオペレットは湿度に強いということも大きな特長です。そのため吸着塔などの機器への負担も少なくすみ、周辺装置全体の耐久性も高めます。つまり、そういったさまざまな面から見て、大幅にコストの削減という面でも貢献できます。

—どういった場所、用途で使用されますか。

田付 今は、下水処理場やし尿処理場、ポンプ場、農業集落排水、そして各種食品工場、加工プロセスセンター、大型ショッピングセンターなどで使われています。



腐植質土壌系脱臭剤 デオペレット

すが、まだまだ使用場所や施設など、さまざまな用途の開発が考えられます。とにかく臭気を発するあらゆる現場が対象となります。

時代の移り変わりとして、これらの施設周辺の地域住民の方々もこの臭気に対してさらに敏感に反応するようになってきていますので、この製品へのニーズはさらに高まると考えています。

— 導入プランへの対応、アフターケアもされているのでしょうか。

田付 設置する現場の状況は、千差万別です。吸着塔の形状も違います。当社では、その開発当初より独自の加工技術を駆使してきていますので、ペレット一粒一粒の大きさや形状への対応から、塔自体の設計、設置にいたるまで、綿密なプランで個々のカスタムニーズに即応しています。

また使用済みのペレットの回収、リサイクル活用までも含めて、さらに有効に展開できるよう研究開発しています。

まさに、すべての人々の暮らしから不快な臭いを軽減していきたい、そのための画期的な製品**デオペレット**でありたいとのぞんでいます。森と土から生まれた、自然からの恵み。これからも第一工業製薬グループの強みを活かし、従来からある臭気中和型脱臭剤**エアークム**と同様に、当社の大きな柱の一つに育てていきたいと思えます。

■ デオペレットの特長

1. 悪臭ガスに優れた効果を発揮
2. 長期間効果を発揮
3. 湿度に強く、機器へ低負担
4. さまざまな形状、粒径に対応が可能
5. 生分解性の良いバインダーを使用
6. 天然素材・リサイクル素材を使用
7. 使用済みペレットの再利用が可能

■ デオペレットの性状

外観	円柱状ペレット
かさ比重	0.5~0.8 g/ml
pH	6~8
乾燥減量	10%以下
粒径(4~8メッシュ)	95%以上
硬度	95%以上
荷姿	紙袋入 15kg詰、20kg詰
	フレコン 300kg詰